令和6年度 教 育 計 画 松山市立石井北小学校					学校番号 39		
校長名	小笠原 陽二	学級数	29 (5)	児 童 生徒数	7 4 9	教職員数	4 2

今をともに生き、自ら学ぶたくましい北つ子の育成



意思をもち

をがんばる

児童会キャラクター がんばルン

生活習慣の確立 早寝・早起き・朝ごはん

地域・学校とつなが り、人間性を育み、 心のエネルギーを充 填する家庭

円滑な学校生活の バックアップ役



家庭学習の充実

読書推進 好奇心の醸成

たくましい子

運動に親しむ場づくり 安全な登下校、防災教育 生活習慣等の確立

ともに生きる子

話合いを核とした特別活動 道徳・人権・特支教育 愛顔あふれる集団づくり

自ら学ぶ子

ICTの効果的活用 ふるさと石井北一SDGs 学習スタイル確立と読書 伝統文化の継承 ふるさと学習

考え、話し合って、決めて、実行する力

外遊び・異年齢遊び 体力つくり

ともに学ぶ教師 使命感と教育愛に満ちた教師 人間性豊かな教師

ワーク・ライフ・バランス 働き方改革 教育専門職の誇りややりがい 授業力の向上(対話型) ICTの活用

校訓 「自らを 鍛える」

地域スポーツ



地域の伝統・文化を伝 え、社会性を育み、生 涯学習へつなぐ地域

学校生活と社会生活の パイプ役

コミュニティ・スク 見守り活動

記念碑 「開」

自らを鍛え、明日をたくま しく切り開く豊かな人間性 の育成を目指すもの



小野川に架かる 「虹の橋|

橋の両側には、手を伸ばした 子供をかたどったモチーフが 並び、夢や希望をもつ子ども の幸せを願う地域の人々の願 いが込められている







重

点

目

標

【ともに生きる子】を目指して ★

- 「考え、話し合い、決めて、実行するよさ」を実感できる特別活動の推進 \bigcirc
- 生命尊重を最優先とした道徳教育、人権教育、特別支援教育の推進
- 「ひと」「もの」「こと」を大切にした愛顔(えがお)あふれる集団づくり

2 【自ら学ぶ子】を目指して

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善とICTの効果的な活用
- 地域を大切にした「ふるさと石井北」を核としたSDGsへの学びの充実
- 確かな学力を身に付けるための学習スタイルの定着と読書活動の充実

3 【たくましい子】を目指して

- 教科体育の充実と運動に親しむ場の工夫や体力つくりの日常化
- 安全な登下校への意識付けや地域の特性を生かした防災教育の推進
- 健康的な生活習慣、粘り強く努力する学習習慣の確立や望ましい食習慣の定着

(★印は、令和6年度の最重点目標)

1 人的管理

- 服務規律の遵守と健康管理・事故防止の徹底
- ワーク・ライフ・バランスの実現による魅力的な教師集団の育成
- 働き方改革への意識向上とスクラップ&ビルドによる業務改善の推進
- 教育専門職としての誇りややりがいをもち、指導力向上を目指す教職員研修の充実

管

理

 \exists

標

2 物的管理

- 危機管理意識の向上と防災体制の充実による学校安全への早期対応
- 教職員と児童との協働によるぬくもりのある教育環境づくり
- 施設・設備、備品等の適正な管理と効果的な活用

3 事務管理

- 校務分掌の明確化と責任・協力体制の確立
- 迅速・正確な事務処理と厳正な情報管理体制の構築
- 共同学校事務室との連携による迅速・厳正な事務処理や会計処理

校教育の 特

色

昭和63年4月開校時に設置された記念碑『開』は、「ひらく」「はじめる」「進歩す る」などの意味から、「未来に羽ばたく」願いが込められている。校訓に「自ら鍛え る」を掲げ、知・徳・体の調和のとれた心豊かでたくましい児童の育成に努めてき た。学校北の小野川に架かる「虹の橋」の両側には、手を伸ばした子供をかたどった モチーフが並び、夢や希望をもつ子どもの幸せを願う地域の人々の願いが込められ ている。

創立37年目を迎える今年度は、「意思をもち、今をがんばる北っ子」を合言葉に、 子どもたちが将来よりよい社会の形成者となるよう、教育目標の具現化に努める。